



発行責任者  
堤 敏博

【校長室より】

## 「神経回路の形成」

### 8月19日 授業再開日の全校集会における校長講話の一部を紹介します。

今日は、脳の話をしてします。私たちが脳で物事を考え、脳の指令によって生きていることは皆さん誰もが知っていることだと思いますが、このことが分かって、まだ100年も経っていないと言われていました。

ところで、脳の重さや大きさは、記憶力の違いや知能指数と関係あると思いますか。脳の重さは、成人男性で1300g～1500g、女性で1200g～1400gと、男女で多少の差があるそうですが、人種による差はほとんどないそうです。

東京大学医学部には、夏目漱石をはじめ、日本画家の横山大観、キリスト教思想家の内村鑑三、第11代総理の桂太郎といった著名人35人の脳が保存されています。こうした脳の収集は、明治の末期、東京大学医学部教授で夏目漱石の主治医でもあった長与又郎（ながよ またお）氏が始めたもので、そのきっかけは、「ヨーロッパ人の脳は重く、東洋人の脳は余り重くない。オーストラリア、アフリカなどの原住民の脳は軽い」という文献を読んで憤慨し、研究を開始したことによります。結果、人種によって脳の重さに個人差はないということ、そして、その重さに大した意味もないということが分かったのです。ちなみに、アインシュタインの脳の重さは、成人男性の平均を下回っているそうです。

人間の脳には一千億個の神経細胞があると言われていました。そして、その数自体にも個人差はなく、赤ちゃんがお母さんのおなかの中にいるときにすでにそのほとんどができあがっているそうです。私たちの身体は少しぐらい怪我をしても時間がたてば治るように再生能力を持っていますが、脳だけは、生まれた後は増殖したり再生したりすることはないそうです。だから、脳だけは傷つけないようにしなければなりません。

このように、脳の重さや神経細胞の数に個人差はほとんどありません。では、一人一人の考え方や行動の違いはどこからくるのでしょうか。

実は、一千億個もある神経細胞は、別の神経細胞と連結し合っており、その接続部分はシナプスと呼ばれています。シナプスは、一つの神経細胞に平均1万個存在すると言われていました。つまり、私たちの脳には、平均して一千兆個のシナプスがあるという計算になります。これらが回路を作り、発火している状態を「意識」と呼び、私たちの思考を作っているのだそうです。

先ほど述べたように脳の重さや神経細胞の数には、ほとんど個人差はないのですが、細胞を連結している神経回路の形成は一人一人異なっており、その結果として、考え方や行動が異なってくるのです。子どもの頃から得た知識や体験などが神経回路として脳にストックされ、それぞれ違った性格ができあがるのです。だから、日頃の勉強や学校生活などの体験は神経回路の形成に携わっているのです。嬉しいこと、悲しいこと、失敗したこと、成功したこと、体育祭や五高祭での試行錯誤、すべてが神経回路として脳に蓄積されているのです。すなわち、我々の経験は、無駄は何もないと考えることができます。

そして、神経細胞は、20歳をすぎると1日数万個単位で減少するそうです。だから、神経細胞が一千億個ある皆さんの時代にたくさんのことを積極的に学んで神経回路を充実させることが大事だと思います。何事にも時期があるのです。また、その神経回路を充実したものにすよい方法として「初めてのことを体験する」「他人とコミュニケーションを取る」ことがあるそうです。これから、体育祭、五高祭と大きな行事が続きます。神経回路を充実させる絶好の機会ではないでしょうか。新しい発想を持って、友人と協力しながら貴重な体験を積むことで、君たち一人一人の思い出に残る「体育祭」「五高祭」になることを期待します。

8月19日 授業再開日の全校集会における校長講話の一部を紹介しました。お子様との話題にしていただければ幸いです。

# 部活動報告

## インターハイに参加して（陸上部）

岩元 一章

8月4日から8月8日までの5日間、沖縄県沖縄市で行われたインターハイに参加してきました。全国大会初出場の選手もいて練習中は緊張していましたが、試合では持てる力を出し切ってくれました。全国の壁は厚く思うような結果が残せない中、女子円盤投げに出場したスポーツコース2年の峰原舞さんが予選を通過し、決勝の舞台に立ちました。惜しくも入賞は逃しましたが、次につながる貴重な経験となりました。来年も多くの選手がこの舞台に來られるように日々の練習を頑張らせたいと思います。



## 総文祭(百人一首かるた部)

7月30日（火）～8月1日（木）まで佐賀市SAGAサンライズパークにおいて全国総合文化祭小倉百人一首かるた部門が開催されました。本校からは2・3年生の部員4名が長崎県の代表選手として出場しました。

普段対戦することのない他県の選手との試合は参加生徒にとっても大きな刺激となったようです。目標としていた予選トーナメント突破はなりませんでしたが、学ぶことも多く、実り多い大会となりました。皆様の応援ありがとうございました。



## 五島高校 オープンスクール



7月31日（水）に、本校のオープンスクールが行われました。島内外から136名の中学生が来校しました。はじめに、生徒会執行部による学校の説明を行いました。その後、本校職員による各教科の体験授業を行いました。高校で学ぶ内容を中学生でもわかるようにアレンジした授業は大変好評でした。最後に「先輩と語ろう！」と題して、それぞれの中学校を卒業した高校1年生との交流会を行いました。ここでは「高校の宿題はどのようなものか」「部活動は楽しいか」など、高校生活に関する多くの質問が出ました。ボランティアとして協力してくれた1年生も、頼もしい先輩としてしっかりと話をしてくれました。

## 総文祭（写真部）

7月27日から30日にかけて佐賀県嬉野市で行われた全国総合文化祭の写真部門に参加してきました。期間中は入賞作品の鑑賞はもちろん、同じく全国大会に出場している高校生との交流会や有田市街での撮影会なども行われ、写真の多様性を感じる4日間になりました。入賞した作品の中には撮影技法すら思い浮かばない珍しい作風のものもあり、まだまだ自分には知識が足りないと思わされることもありましたが、同世代の高校生と撮影の時の考え方や



技法などについて意見を交換する中で、新たな刺激をいただけたような気がします。また、鳥肌が立つほど心動かされる作品にも数多く巡り合えました。貴重な機会をいただけて本当に良かったです。ありがとうございました。

## 総文祭(新聞部)

7月29日から31日にかけて、佐賀市で行われた全国総合文化祭の新聞部門に参加してきました。県内各所に取材に行き、他県の生徒と交流新聞を作りました。ハードな日程でしたが、楽しく、充実した時間を過ごすことができました。



## 吹奏楽コンクール(吹奏楽部)

吹奏楽部部長 3-5 井川 こなみ

7月20日、私たちは長崎県吹奏楽コンクールに出場しました。今年は27名で、課題曲Ⅳ『道標の先に』と自由曲『ジュウ・シメリック』を演奏しました。課題曲ではみんなで歌って一体感をつくり、自由曲では大人数のバンドに負けないようダイナミクスを中心に頑張ってきました。本番では最高の音楽を奏奏することができ、結果2年連続金賞を受賞することができました。『全員全力』のスローガンのもと最後までついてくれた仲間を誇りに思います。新体制が始まり、また一からの音楽作りが始まります。1・2年生のみなさん頑張ってください。そして引き続き応援よろしくお願いします。



7月22日(月)～27日(土)、5泊6日の日程で3年生は学習合宿に行きました。

合宿に行く前の生徒達は、「1日10時間40分の学習」に対してかなり不安を感じていたようですが、合宿が終わる頃には「勉強が楽しくなってきた」「もっと合宿を続けたい」という思いを抱く生徒も多くなりました。

毎朝6時45分のラジオ体操から始まり、夜23時10分までの学習。そしてしおり記入・クラスミーティング・就寝と、厳しい合宿生活を生徒たちはよく頑張りました。楽しみと言えば、美味しい食事と大浴場での入浴ぐらいではなかったかと思えます。体調を崩す生徒もほとんどなく、生活ルールをよく守り、生徒一人ひとりの成長が感じられる合宿となりました。

この合宿の成果を3つあげます。

1つ目は、長時間の学習に対する抵抗感がなくなったこと。集中して長時間の学習ができるようになりました。集中できているから、「あっという間に過ぎてしまう」のです。ただし、受験まで残りの期間には限りがあります。これからは学習方法と内容の精選を、常に意識しなければなりません。

2つ目は、生徒たちが教科の質問を数多くしたこと。質問して「真の理解」をした内容は、この後も記憶に残り続けます。また、生徒が質問をすることで、教員も生徒の理解度を確認することができます。生徒と教員の距離が近づくことは、双方にとって大きなメリットがあります。



最後に。生徒は、この期間を通して、ホテルの従業員の方々、保護者の皆様へ感謝の気持ちを持つことができました。学習に集中できる環境は、決して当たり前のもではなく、多くの人の支えがあるからこそ、受験と戦えるということを実感しました。3年生のみなさん。この合宿の経験を生かし、今後も学習と「向き合い続ける」ことを期待します。

## 平和学習

今年も8月9日、長崎の原爆の日に関し、平和学習が行われ、『あの日8月9日、そしてこれから』という被爆者の証言をもとにした映像作品を視聴し、原爆の恐ろしさを改めて知るとともに、現代の核兵器を取り巻く諸相について知識を深めました。その後、インターネット中継で令和元年度長崎市平和宣言を視聴し、平和を尊ぶ気持ちを新たなものとししました。

生徒の感想の中には「原爆の恐ろしさを風化させないために、語れる者が世界に向けて、たとえ微力であっても語っていかなければならない(3年女子)」のように被爆、戦争を経験された世代の方々が少ない中で、戦争の惨禍を正しく学び、自身が未来へ伝承する責任があることを、改めて感じたという内容のものが多くみられました。

## 令和元年度 第68回体育祭

令和元年9月1日(日)、第68回五島高校体育祭が本校第2グラウンドにおいて開催されます。今年の体育祭テーマは「**青春**」～輝け 私たちの色～です。現在、3年生の実行委員や各団役員を中心として「生徒が創り上げる体育祭」をめざし準備を進めています。この体育祭を通じてすべての生徒がより強くたくましく成長することを期待しています。ご多用の折とは存じますが会場にお越しいただき、五高生のひたむきな姿を是非ご覧ください。なお、本年度の団割りは下記の通りです。

	赤団	青団	黄団
3年	3・5組	1・6組	2・4・7組
2年	2・3・6組	5・7組	1・4組
1年	1・6組	2・5組	3・4組

## 五高祭

今年度の五高祭は9月8日(日)に開催します。テーマは『創～Beautiful Harmony～』。みんなで1つのものを創り出す、“創造”から今回のテーマを設定しました。また、サブテーマの「Beautiful Harmony」は新元号である令和の英訳であり、クラスや部活動で調和のとれたものを創りだしてほしいという思いがあります。是非、多くの方々にご来場頂き、私たちの想いを見ていただけたらと思います。

現在は当日に向け、実行委員が中心となって各学級・文化部が全力で発表の準備を行っています。今年も、ステージ発表だけでなく、有志団体や飲食物バザーなど盛りだくさんの内容で皆様のご来場をお待ちしております。

今年も体育祭・五高祭でPTAバザーを実施します！

- ・体育祭（9月1日）飲料バザーのみ

○飲料バザー

会場で冷たいドリンクを1本120円で販売（お得です！）

- ・五高祭（9月8日）バザーのお知らせ

○リサイクルバザー 10:00～13:30 多目的教室2（校舎2階）

○飲料バザー 10:30～13:30 洋の広場 冷たいドリンク 1本120円で販売

○食物バザー 11:00～13:30 校舎2階調理室 うどん・カレーを販売します。

売り上げはPTAの生徒支援活動費になります。皆様のご来場をお待ちしております。

※時間は変更の可能性もあります。ご了承ください。

